

滋賀県民総スポーツの祭典
＜第76回滋賀県民スポーツ大会「高校の部」＞
フェンシング競技

期 日 令和5年7月15日（土）

会 場 滋賀県立石山高等学校 体育館

主 催 滋賀県 滋賀県教育委員会

大津市 大津市教育委員会

主 管 滋賀県民総スポーツの祭典実行委員会

滋賀県フェンシング協会 滋賀県高等学校体育連盟

滋賀県高等学校体育連盟フェンシング専門部

競技役員

専門部長 南 雄志

競技委員長 田部井 崇博

競技役員 福山 恭平 石田 雅之 薄井 賢 矢幡 侑菜 西村 ひとみ
今安 和彦 岡本 彩 清水 雄大 杉野 千鶴 上品 充朗

審判長 畑中 文明

審判員 滋賀県フェンシング協会審判員

広報責任者 田部井 崇博

試合進行

(1) 個人対抗戦（フルーレ）

予選プールの人数及び上位進出者数

	男子 25 名	女子 24 名
1 回戦	5 名×1（上位 16 名上がり） 4 名×5	4 名×6（上位 16 名上がり）

男女ともにトーナメント（10本勝負）3位決定戦あり

(2) 試合方法

予選プール…男女共に5本勝負で試合時間は3分間（実働）とする。規定試合時間終了時に同点の場合は1分間（実働）の1本勝負を行うが、この試合開始前に、1分終了後にも同点である場合の勝者を決定するための抽選を行なう。

この場合、記録表に記入するスコアはポイントで勝者が決定した場合は勝者に1ポイントを与え、優先権で勝者が決定した場合は両者にはポイントを与えない。

- (※例) ① 3：2で終了した時……V 3：2
② 3：3でタイムアップ、1分間の1本勝負延長戦で
1本取った時……V 4：3
優先権で決まった時……V 3：3

上位進出について

- イ) 勝率（ $V \div M$ ）の高い者を上位とする。
ロ) 突数（TD）÷被突数（TR）の指数の高い者を上位とする。
ハ) 突数（TD）÷試合数（M）の高い者を上位とする。
ニ) イ～ハでも決まらない場合は、昇進のために必要であればバランジを行い、不必要なら同

順位とする。バレーを2名以上で行い、再び勝数が同じになった場合は、プールとバレーの総数（TD÷TR）で決め、なお同じ場合はプールとバレーの突数（TD）÷試合数（M）の高い者を上位とする。以上2つの結果でなおきまらないときは、再びバレーを行う。

プール戦における試合順は次のとおりである。

3名プールの場合 ① 1-2 ② ①の負-3 ③ ①の勝-3

4名プールの場合 ① 1-4 ② 2-3 ③ 1-3

④ 2-4 ⑤ 3-4 ⑥ 1-2

5名プールの場合 ① 1-2 ② 3-4 ③ 5-1 ④ 2-3 ⑤ 5-4

⑥ 1-3 ⑦ 2-5 ⑧ 4-1 ⑨ 3-5 ⑩ 4-2

個人戦で試合が続く場合の休憩は、1分以内とする。

個人対抗戦において試合途中で退場し、全試合終了しない選手が出た場合は、その選手は最初から出場していなかったものとする。

(3) トーナメント

シード順位の決定は、予選プールの結果によりトーナメント表を作成する。

1) 試合方法

トーナメントは10本勝負で試合時間は3分間（実働）2セットとする。

各セット間には1分間の休憩がある。

規定試合時間終了時に同点の場合は、1分間（実働）の1本勝負を行うが、この試合開始前に、1分終了後にも同点である場合の勝者を決定するための抽選を行う。

2) 3位決定戦も行う。

総合順位決定方法

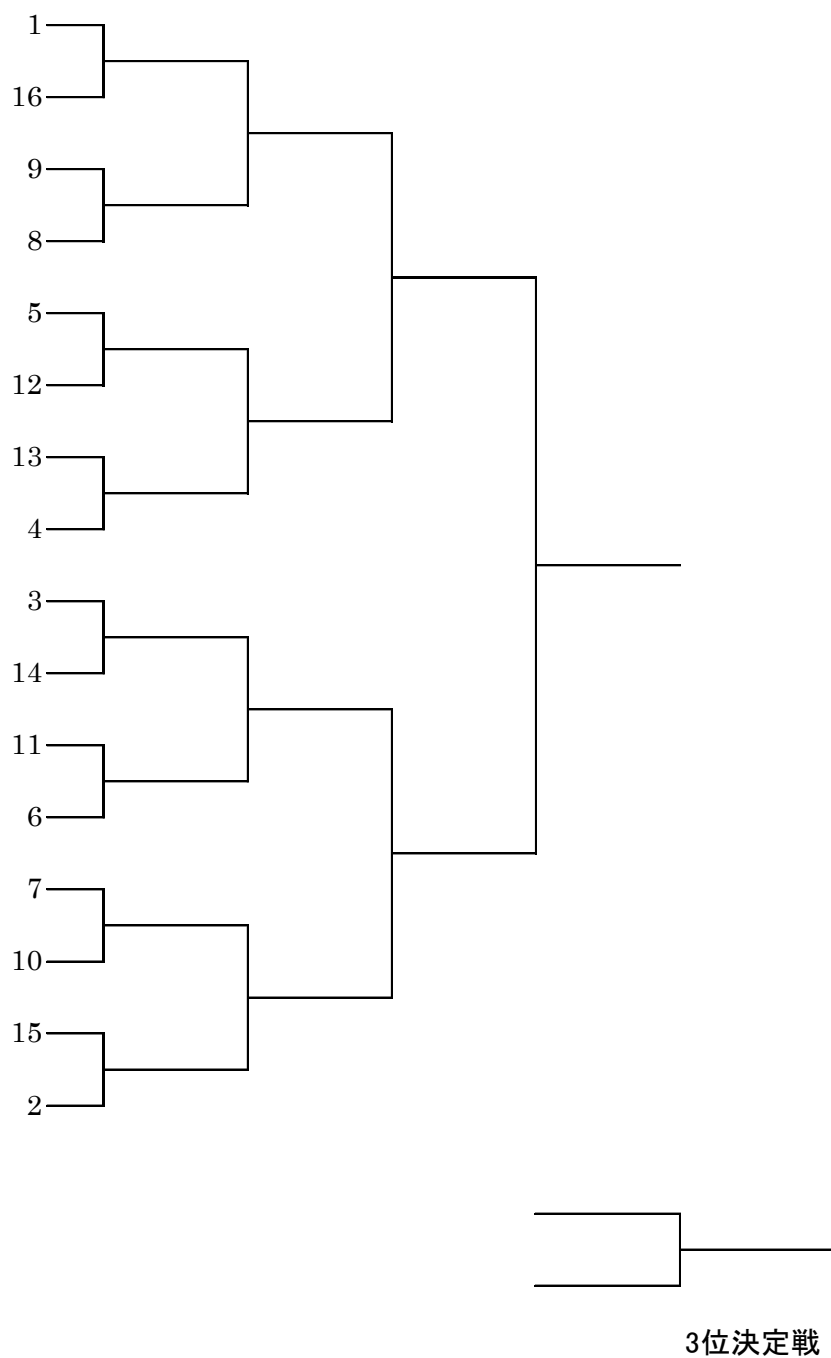
(1) 順位によりポイントを与える。配分については、以下のとおりとする。

男女共通 1位：30p 2位：25p 3位：20p 4位：15p 5位：10p

6位：8p 7位：5p 8位：3p 9位～16位：2p 参加ポイント：1p

(2) (1) の合計ポイントにより、順位を決定する。合計ポイントが同じ場合は、1位～5位までに入った選手が多い学校を上位とする。

第76回滋賀県民スポーツ大会 男子フルール トーナメント



第76回滋賀県民スポーツ大会 女子フルール トーナメント

